

安全運転支援・自動走行システム推進に向けた課題について

(論点整理)

1. 「官民ITS構想・ロードマップ」と「SIP自動走行システム」の研究開発推進との整合性について

- (1) 「官民ITS構想・ロードマップ」(本年6月IT総合戦略本部決定)と、「SIP自動走行システム研究開発計画」(本年5月総合科学技術・ガバナリングボード決定)に基づき取り組む、自動走行システム研究開発の目標や方向性が合致しているか
- (2) 来年度に向けて、特に重点的に取り組むべき課題・施策等を織り込み、官民ITS構想・ロードマップを追加・見直しする必要性はあるか
- (3) 各研究課題について、出口へ加速するマネジメント体制をどのように整備するか

2. わが国の自動走行システムの国際競争力強化について

- (1) SIPとして研究開発を進める上での真の競合相手(欧米・他業種等)が視野に入っているか
- (2) 現在の取り組み視点や開発分野で足りない部分への新たな取り組みはないか

3. 官及び民を統合する政府の仕組みづくりとその機能強化について

- (1) 交通事故死者の政府目標達成に向け、責任を持ってフォローできる仕組みづくりの必要性
- (2) 官民連携した取り組みを加速するための内閣官房・内閣府の統合・調整機能の強化の必要性

4. 柔軟な研究開発の推進に向けた改善提案

- (1) 国際標準化へのキャッチアップに向けた費用捻出の仕組みについて
- (2) 複数年度予算管理による連続的な施策取り組みの仕組みについて
- (3) 研究開発成果を随時公開・共有しうる仕組みについて

以上